



第66号
 令和2年9月1日
**大竹市シニアクラブ
 連合会**
 大竹市西栄2丁目4-1
 ☎0827-52-2235
 単位クラブ数 44クラブ
 会員数 1,220名



単位クラブ会長研修



女性部長研修

社会的距離は保ちつつ、 人との心の距離は「密」にしよう

ご挨拶



大竹市シニアクラブ連合会
 会長 森脇 周利

平素はシニアクラブ連合会の活動にご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

本年は、新型コロナウイルスの感染が世界各国に蔓延し、我が国も年初から流行拡大となり、緊急事態宣言が発令されました。この宣言は解除されましたが収束には至っておりません。

この状況により、私たちの活動も制限され、3月に予定していたペタンク大会中止、5月の定例総会は書類審議、6月の健康づくり大会も中止となりました。今後の活動も感染状況を判断しながら決定していく必要があると思っております。

一方、昨年度から取り組んでおります会員増強活動につきましては、皆様のご支援・ご協力によりまして、これまで20年間減少し

てきた会員数と単位クラブ数に今年度初めて減少にストップをかけることができ、少しですが会員数・クラブ数も増加となりました。今後とも会員の増強とクラブの設立に取り組んで参りますので、皆様も、未加入会員への勧誘呼びかけにご協力をいただきますようお願いいたします。

シニアクラブの目的である「健康・友愛・奉仕」運動は、高齢期を楽しく、生きがいを持って、安心して暮らしていくため、健康で自立し、身近な仲間と支え合いながら、住みよい地域づくりを進めていこうというものです。

高齢者が人口の四人に一人を占め、人生百年時代を迎えた今日、老人クラブ活動に対する社会的な期待はますます大きくなってきています。

私たちのテーマである「のぼろ！健康寿命、担おう！地域づくりを」目指して「ワンチーム」で取り組ましましょう。

結びに、皆様のご健康とご多幸を祈念し、ごあいさついたします。

令和2年度大竹市シニアクラブ連合会事業計画

メインテーマ

「のびしろ！健康寿命、担おう！地域づくりを」

1、事業方針

今日、地域社会や家庭のあり方が変化し、住民の抱える課題も複雑・多様化していることから、全国の自治体では、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせて、お互いに支え合う「地域共生社会」の実現を目指しており、老人クラブにもその担い手としての期待が寄せられています。老人クラブは、戦後「仲間・健康・生きがいづくり」という理念で先人たちが作りあげ、地域の高齢者福祉の増進に大きな役割を果たしてきました。現在もその伝統を守りつつ、会員の高齢化や減少という課題を抱えながら、地域社会に貢献しています。

大竹市シニアクラブ連合会としても、このような役割に思いを馳せて、令和2年度も、引き続き各単位クラブの運営や活動を支援して参ります。また、「誰でも気軽に入会したいクラブ」となるような「行事の企画」にも努めたいと存じます。そして、大竹市、大竹市社協等の関係団体や様々な世代と連携し、安心・安全な地域づくりに貢献をしたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

〈重点目標〉

- (1) 全国運動等の展開と地域支援活動の推進
 - (2) 組織活動の強化に向けた取り組みの推進
 - (3) シニアクラブ組織体制の充実強化
 - (4) 会員増強運動の推進
 - (5) 後継リーダーの育成
 - (6) 自治会との連携による単位クラブの実現
- ### 2、重点事業

- (1) シニアクラブ連合会の組織、基盤の強化
- (2) シニアクラブ会員の加入促進、特に若手会員加入促進の重点的取り組み
- (3) シニアクラブ指導者の後継者育成、資質向上の促進
- (4) シニアクラブ会員証の普及と会員の意識高揚
- (5) 高齢者スポーツとして「ニュースポーツ」の普及
- (6) 友愛活動の推進
- (7) 社会奉仕活動の推進
- (8) 高齢者の交通安全・防災対策運動の推進
- (9) 福祉関係団体の事業への協力
- (10) 単位クラブ運営や活動の支援
- (11) 見守り活動の推進：高齢者相互支援事業への取り組み

※なお、今年度は新型コロナウイルス感染症への対応により、計画どおりの事業実施が困難となる可能性もあります。皆さんの健康と安全に留意のうえ判断して参りたいと思っておりますので、併せてご理解とご協力をお願い申し上げます。

定期総会

令和2年度定期総会は、新型コロナウイルス感染症対応のため、書面審議の方法となりました。結果、令和元年度の事業報告・決算、並びに令和2年度の事業計画・予算及び規約等の一部改正、役員欠員補選が原案通り可決承認されました。

表彰

単位クラブ会長、女性理事を永年務められ、地域の老人福祉に貢献された方々へ、表彰状が贈呈されました。

- ◇特別表彰状(単位クラブ会長20年) (敬称略)
新陽台陽光会 正木 敏夫
- ◇表彰状 (単位クラブ会長10年)
しあわせ会 中川 雅夫
- ◇感謝状 (単位クラブ会長5年)
楽老会 金森眞佐昭
阿多田長寿会 本田 幸男



◇感謝状(シニアクラブ女性理事5年)

- 阿多田長寿会 清水 富子
- 緑寿会 横山 道恵
- 天幸会 井上 智都

◇特別功労賞

- (単位クラブ会長20年退任)
楽栄会 仁田 茂
- (単位クラブ会長17年退任)
鶴亀会 中田吉之助

◇百歳表彰

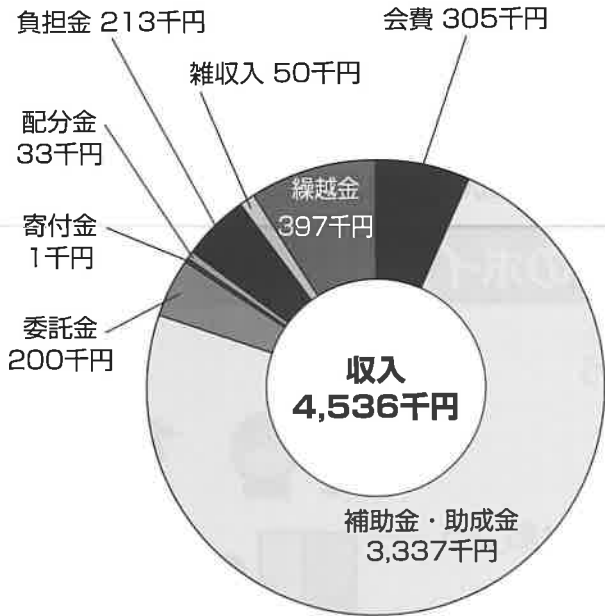
- 三ツ石シニアクラブ 原田 操雄 (大正九年生)

計報



市老連の会長を務めておられました、岡村保義様(のぞみ会)が令和2年5月13日にご逝去されました。心から哀悼の意を表します。

令和2年度シニアクラブ連合会収支予算



22	21	20	19	18	17	16	⑮	14	13	12	11	10	⑩	8	7	6	5	4	③	②	1	番号
がんばぎ会	第四喜楽会	第三喜楽会	第二喜楽会	第一喜楽会	寿栄会	七福会	楽栄会	楽老会	第三大森会	第二大森会	第一大森会	平心クラブ	百寿会	竹葉会	本町二丁目 寿老会	延命クラブ	満月会	百働会	松葉会	鶴亀会	木野長寿会	クラブ名
大山正記	広瀬武雄	中川末光	江頭岩雄	竹腰弘信	渡邊孝雄	渡邊節子	清永恵三	金森眞佐昭	豊原 優	藤岡 圓	二井原 諫	竹之内公夫	俊成茂哲	古泉忠彦	本間美穂子	藤高宗吉	岩田好弘	岩尾一三	藤恵英樹	村本 務	児玉正之	会長名
小方二丁目	立戸四丁目	立戸三丁目	立戸二丁目	立戸一丁目	西栄一丁目	北栄・西栄・南栄三丁目	南栄二丁目	南栄一丁目	油見三丁目	油見二丁目	油見一丁目	白石一丁目	新町三丁目	本町二丁目	本町二丁目	本町一丁目	本町一丁目	元町三丁目	元町一丁目	木野二丁目	木野一丁目	地区
33	15	14	27	26	19	39	65	28	25	27	23	23	14	5	39	7	19	37	22	37	30	員

No.○のクラブは、新会長

44	④③	42	④①	40	39	38	37	36	35	④④	33	32	④①	④①	29	28	27	26	④⑤	24	23	番号
谷和新和クラブ	谷尻寿会	広原福寿会	誠心会	後原長寿クラブ	洗心会	松栄会	のぞみ会	長生会	恵美寿会	中浜会	天幸会	しあわせ会	湯寿会	後飯シニアクラブ	安条シニアクラブ	鹿楽会	阿多田長寿会	三ツ石シニアクラブ	緑寿会	新陽太陽光会	笑寿会	クラブ名
古江一夫	榎本茂雄	松崎義治	正木静男	田中則夫	古原英樹	北 保夫	安田和雄	河野哲男	長岡 寛	山本幸子	増岡林丁	中川雅夫	松原照好	川岡英生	森脇周利	重安憲治	本田幸男	高石隆子	三上義和	正木敏夫	吉本佳弘	会長名
栗谷町谷和	栗谷町奥谷尻	栗谷町広原	栗谷町大栗林	栗谷町後原	栗谷町小栗林	松ヶ原町	玖波八丁目	玖波七丁目	玖波五丁目	玖波四丁目	玖波二丁目	玖波一丁目	湯舟町	後飯谷	安 条	防 鹿	阿多田	三ツ石町	御園台	御園二丁目	御園一丁目	地区
13	12	14	54	34	38	26	23	36	43	21	34	35	37	10	27	34	30	30	34	49	12	員

④①は、新設クラブ 一、二、三〇名

令和2年度 単位クラブ会長一覧

(令和2年5月1日現在)



参加者向け

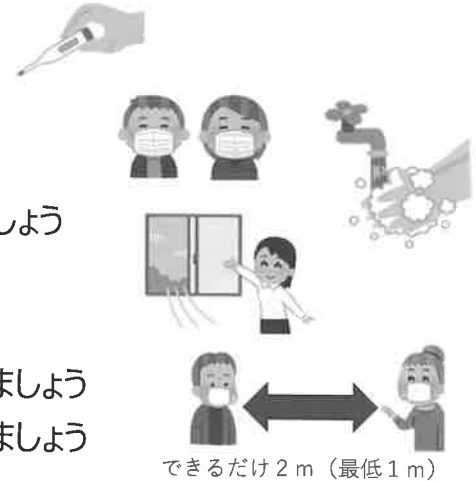
新型コロナウイルス感染症に気をつけて

通いの場に参加するための留意点

「3つの密（密閉、密集、密接）」を避け、
「人と人の距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」を心がけましょう

～感染拡大を防ぐためのポイント～

- ♣ 毎日、**体温**を計測し、体調を確認しましょう
- ♣ 体調の悪いときは**休み**ましょう
- ♣ 症状がなくても**マスク**を着用しましょう
- ♣ こまめに、**水と石けん**で丁寧な**手洗い**を心がけましょう
- ♣ **1時間**に**2回以上**の換気をしましょう
- ♣ お互いの距離は、
互いに手を伸ばしたら手が届く範囲以上空けましょう
- ♣ 会話をする際は、**正面に立たない**ように気をつけましょう



～体操など身体を動かす時～

- ♣ マスクを着けて運動をする場合は、
無理をせず、早めに休憩を取りましょう
- ♣ 熱中症予防のため、こまめに**水分補給**や**室温**を調整しましょう



～食べたり、飲んだりする時～

- ♣ 座席は、**横並び**で座るなどの工夫を行いましょう
- ♣ 料理は個々に分けて、**茶菓は個別包装されたもの**を選びましょう
- ♣ 食器・コップ・箸などは、**使い捨て**にしたり、洗剤で洗いましょう



交通ルール、みんなで守って安全・安心!

- ♣ 自動車の安全利用の推進
自転車は車両です!
- ♣ 高齢者運転者等の安全運転の励行
加齢に伴う身体機能の変化を認識!



顧問	〃	監査	〃	〃	女性理事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	理事	〃	〃	〃	副会長	会長	役職	令和2年度 市老連役員（シニアクラブ）
			女性部	女性部	女性部	体育部	体育部	体育部	体育部	文芸部	文芸部	文芸部	文芸部	文芸部	文芸部	文芸部	文芸部	総務部	総務部	総務部	総務部	総務部	総務部	森脇	氏名
正木 敏夫	田中 則夫	長岡 寛	戸川ユリ子	横山 道恵	井上 智都	俊成 茂哲	竹之内公夫	金森眞佐昭	広瀬 武雄	重安 憲治	渡邊 孝雄	吉本 佳弘	二井原 諫	山本 幸子	三上 義和	大山 正記	中川 雅夫	高石 隆子	清水 富子	竹腰 弘信	古原 英樹	北 保夫	周利 安条	住 所	
御園1丁目	栗谷町後原	玖波5丁目	小方1丁目	御園台	玖波2丁目	新町3丁目	白石1丁目	南栄1丁目	立戸4丁目	防鹿	西栄1丁目	御園2丁目	油見1丁目	玖波4丁目	御園台	小方2丁目	玖波1丁目	三ツ石町	阿多田	立戸1丁目	栗谷町小栗林	松ヶ原町			

女性部長研修

女性部長 清水 富子

7月31日（金）、湯来ロッジで、「田舎こんにやく作り」に挑戦しました。昨年までは、福祉まつり作品展に、研修で作った自慢の作品の腕を披露していましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、福祉まつりが中止となったため、食作りを体験しました。

当日は、4班に分かれ、指導員の説明を受けながら、参加者は、一生懸命こねて・丸めて・最後は茹でました。出来上がりは、大・小、さまざまでしたが、持ち帰り、刺身こんにやくで食べて、美味しかったと好評でした。

コロナウイルス感染症対応のため、事務局より参加者にフェイスシールドを配布して頂き、「三密」にならないようにとの心くばりに、安心して研修を受ける事が出来ました。

当たり前の日常は、コロナのため、当たり前では、なくなった今日です。気をつけましょう。



単位クラブ会長研修会

総務部長 北 保夫

例年5月に実施している定例総会が、新型コロナウイルス感染症防止のため書類審議となり、単位クラブ会長の集まる機会がなくなりました。そのため、新たに、8月7日（金）、サントピア大竹で、会長研修会を企画しました。

会長38名参加のもと、三密を避けるため、広い多目的ホールに席を工夫して研修会が行われました。

森脇会長の、「20年間減少し続けた会員数、クラブ数ともに減少にストップがかかり僅かながら増加に転じる事が出来ました。これは、皆様方の会員増強への日頃の取組によるものです。」と感謝の言葉で会が始まりました。

次に、広島県警察本部・大竹警察署から大竹市交通死亡事故多発警報発令のため、「高齢者ドライバーの方へ、緊張をもって運転するように」と注意喚起がありました。続いて、

次のテーマで発表が行われました。
1、老人クラブとは
2、会員加入促進の取り組みに向けて

（発表者 清水 富子）
（発表者 大山 正記）

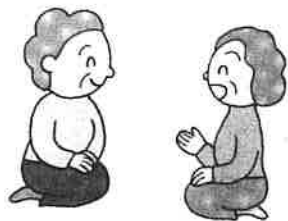
パワーポイントを使用しての発表に、参加者の皆さん熱心に見開きされ、最後に意見交換が行われ閉会しました。大変有意義な研修会となりました。

在宅福祉を支える友愛訪問活動

今年度も友愛訪問活動実施クラブ（令和元年度に募集）による「暮らしを支える笑顔の訪問活動（広島県老連R1・R2年度指定）」を引き続き、8チームのクラブで実施していきます。

地域に暮らす病弱、ねたきり、一人暮らしなどの高齢者を定期的に訪問し、「話し相手」になることによって暮らしを支える助けになろうというものです。

また、語り合いの中で困っていることや悩みに気づいたり、相談を受けた場合、その人の必要に応じて手助けをしたり、地域の支え合いの輪へとつなげていくというものです。



単位クラブ紹介

令和2年度4月、「後飯谷シニアクラブ」が当連合会の新設クラブとして発会しました。

大竹市内のクラブ数は、43クラブから44クラブとなり大変喜ばしいことです。大竹市シニアクラブ連合会ワンチームとして、共に助け合い協力しながら、豊かなシニアライフを目指していければと思います。また、2クラブの会員増強クラブがありましたので、紹介させていただきます。

新設クラブ

「後飯谷シニアクラブ」

後飯谷シニアクラブ会長 川岡英生
後飯谷シニアクラブは、令和2年3月に設立。4月に大竹市シニアクラブ連合会単位クラブとして発会したばかりの男女合わせて10名のクラブです。クラブの年間計画を話し合う直前に新型コロナウイルスの影響で自治会をはじめ、各上部団体の行事が中止となり、初年度としては、地区の予定もたてにくくなつてしまいました。

7月に入って道路の清掃活動を会員の協力を得て、行うことが出来ましたが、気楽に集まって話し合うことも難しく、今後の状況を判断しながら、会員皆で仲間づくりをはじめて行きたいと思えます。

会員増強クラブ

「中浜会」

中浜会会長 山本幸子
会員の高齢化と長期に渡る病気で、長らく、退会者ばかりだった会が、令和元年度に十一名の新規加入者がありました。

その要因に、中浜会に理解のある自治会長の、役員会での加入の呼びかけ文書による会員募集などの働きかけがありました。

今年度から、ベテラン前会長から会長を引き継ぎましたが、新型コロナウイルスで、総会すら書面審議で行うという状況でした。

会員の皆も、楽しく親睦を深めたいと願っていると思えます。

今後、会員増により、一人ひとりの力と協力の和で、会の活動が活性化していくと思えます。



「誠心会」

今年度会長交代された、「誠心会」は、自然に恵まれた大竹市栗谷町大栗林にあります。

会長は、正木静夫さんです。

会員数が26名増え、今年度は54名のスタートとなりました。

コロナウイルス感染症拡大で行事がなかなか出来ない状況ではありますが、仲間と助け合いながら、奉仕活動が行なわれています。これからの活動が楽しみです。



活動報告

◆第7回将棋大会

令和2年2月20日(木)サントピア大竹

A組

優 勝 河内英治(南栄楽楽会)

準優勝 佐藤 悟(立戸第三喜楽会)

B組

優 勝 谷岡 久

(小方がんぎ会)

準優勝 高木秀生

(玖波のぞみ会)

今年度は、囲碁大会を令和3年2月に開催する予定です。参加をお願いします。



お知らせ

ゴルフ同好会を立ち上げました。会員募集を始めますので、詳細については、お問い合わせ下さい。また、こんな同好会は!!とのご意見も事務局へ遠慮なくお声掛けください。



令和2年度行事

- ◇総会(書面審議)
- ◇第46回シニア健康づくり大会(6月9日) 中止
- ◇女性部長研修(7月31日)湯来町
- ◇会長研修(8月7日)サントピア大竹
- ◇27回グラウンドゴルフ大会
- ◇さかえ公園グラウンド(9月18日)
- ◇ふれあい親睦旅行(10月15日~16日) 鳥取県
- ◇大竹ふれあい健康福祉まつり 作品展 中止
- ◇芸能大会(11月17日) 開催予定
- ◇地域指導者講習会(12月7日) サントピア大竹
- ◇日帰り旅行(12月10日) みかん狩り予定
- ◇27回ペタンク大会(3月12日) さかえ公園グラウンド
- ◇理事研修(未定)

この広報紙の発行費用の一部は、共同募金から助成を受けています。